

『衛生学校記事』情報公開裁判(第21回)

3月14日(木) 15時半から

[419号法廷] 東京地裁民事51部

私たちは、陸上自衛隊衛生学校が発行していた『衛生学校記事』の公開を求めてきました。

『衛生学校記事』第1号(1957年)には、生物剤に関する米軍資料の翻訳が掲載され、第2号の目次予告には、「生物戦研究は社会の役にたったか?」が掲載されています。

被告国は裁判当初は1冊もない旨主張していました。しかし、金原節三元衛生学校長が公開を求めている『衛生学校記事』を衛生学校に寄贈している事実等を突きつけられて、被告国は裁判途中で防衛医大の図書館などから発見されたとして計28冊を公開してきました。

しかし残りの金原寄贈目録にある『衛生学校記事』は現在も「1冊もない」と嘘を主張しています。被告国の露骨な隠蔽を許さないため、皆様の裁判傍聴をお願いします!

『化学学校記事』情報公開裁判(第12回)

5月8日(水) 午後4時15分～

[522号法廷] 東京地裁民事3部

私たちは陸上自衛隊化学学校発行の『化学学校記事』(1959年創刊)の公開を求めてきました。2016年提訴の情報公開裁判で防衛省は「1冊も無い」と平然と虚偽主張を繰り返しています。

周知のとおり戦前の日本軍は、毒ガス・生物兵器を実戦使用し多数の軍民に残虐な被害を出してきました。自衛隊も発足直後時から秘密裏に生物兵器・化学兵器を所持し、陸上自衛隊化学学校ではサリンなどの毒ガス兵器の研究製造を行ってきました。現在では自衛隊はCBRN(化学兵器・生物兵器・放射線・核)攻撃への防護のためと称して、生物・化学兵器などの大量殺戮兵器を装備し、米軍と共同で実戦演習を行っています。

しかし本来、軍隊(自衛隊)が保有する大量殺戮兵器は国民の厳しい監視下におくべきです。『化学学校記事』を隠蔽するような防衛省の体質は極めて危険で許すべきではありません。

政府・防衛省・自衛隊の隠蔽体質は民主主義の否定、さらに戦争への道にも通じる危険なものです。皆様の化学学校記事裁判への厳しい監視・傍聴を心からお願いします!

◎関連裁判のご案内

4月18日(木) 午後1時30分～

ビザ発給拒否・集会妨害国賠訴訟 (東京地裁民事1部) 103大法廷

原告(高鋒さん、田中宏さん) 本人尋問

戦争法廃止を求める集会を敵視し、**浙江省と湖南省の細菌戦被害者**への《ビザ発給拒否》と《集会の自由侵害》を強行した安倍政権の責任が国賠裁判で追及されています。何とぞ皆様の傍聴をお願いします!

《連絡先》

■NPO法人731部隊・細菌戦資料センター(共同代表:近藤昭二[ジャーナリスト]・王選[細菌戦犠牲者遺族]・松井英介[医師])

〒105-0003 港区西新橋1-21-5 一瀬法律事務所 電話:03-3501-5558(元永、小田) / info@ichinoselaw.com

■ABC企画委員会(代表田中寛[大東文化大学教授])電話:042-348-1127又は080-5655-3354(和田)

■731部隊・細菌戦の実態を明らかにする会(代表松村高夫[慶応大学名誉教授])

〈第2回意見交換会〉

防衛省731部隊情報公開裁判 の途中経過から見えてきたこと

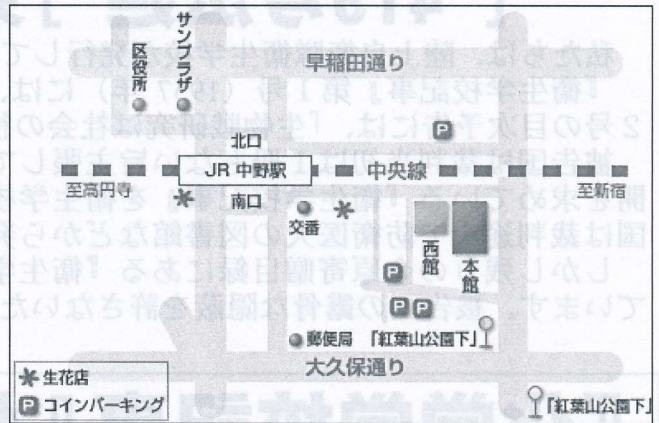
4月13日(土)

午後1時～5時 資料代300円

場所：中野ゼロ・西館学習室1(2階)

JR・東京メトロ東西線中野駅南口下車 徒歩8分
〒164-0001 東京都中野区中野二丁目9番7号

電話 03-5340-5000



政府・防衛省・自衛隊の情報隠しの体質はニュースでご覧になっている如くひどいものです。「軍学共同」という学問・科学・情報の支配や北朝鮮情勢を口実に出雲の空母化を行おうとしています。防衛省・自衛隊の拡大とともに、情報の隠蔽はますます強化されるものと危惧されます。

731部隊に関する情報公開や秘密保護法に風穴を開けるべく裁判で頑張ってきました。裁判の傍聴にきていただいている皆様、ありがとうございます。

裁判終了後に報告会を行ってきましたが、情報や意見の交換も不十分なままでした。そこで、今回は時間をとって、新しく判明してきたことや裁判の今後について第2回目の〈意見交換会〉を行うことにしました。裁判や防衛省・自衛隊に関心をお持ちの方、どなたでも参加できます。

報告 午後1:00～

防衛省は、なぜ『衛生学校記事』『化学学校記事』を隠そうとするのか。

自衛隊と旧日本軍との連続性は。

自衛隊衛生学校と731部隊との関係は(人脈・研究・組織・部隊・衛生学校記事)。

自衛隊化学学校と放射線・核・BC兵器研究と化学学校記事。

その他

報告者

松村高雄(慶応大学名誉教授)

近藤昭二(NPO 法人731部隊・細菌戦資料センター共同代表)

奈須重雄(NPO 法人731部隊・細菌戦資料センター)

意見交換会 午後3時～

主催 ABC 企画委員会

731・細菌戦の実態を明らかにする会

NPO 法人731部隊・細菌戦資料センター

連絡先：一瀬法律事務所 03-3501-5558

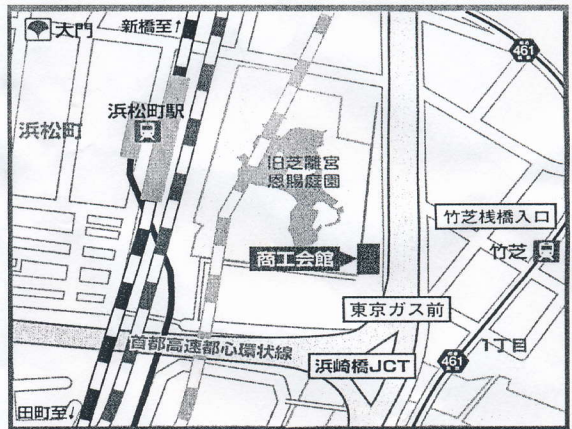
4月20日(土)

13時00分～17時00分(開場12時45分)

会場: 港区立商工会館2階研修室

東京都港区海岸 1-4-28 / 電話:03-3433-0862

- 最寄り駅: JR浜松町駅北口から竹芝栈橋方面へ徒歩 7 分
都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅 B2 出口より徒歩 10 分



午後1時～ NPO法人731部隊・細菌戦資料センターの第8回総会

午後2時～ 記念講演

(資料代 500 円)

(仮題)「ナチスの医療犯罪 を考える」

講師: **木畑 和子**さん
(成城大学名誉教授・ドイツ現代史)

著書: 『ユダヤ人児童の亡命と東ドイツへの帰還: キンダートランスポートの群像』(ミネルヴァ書房、2015年)、『キンダートランスポートの少女』(未来社、2008年)、「ナチス『医学犯罪』と過去の克服」(世界 1995年9月号)、『1939 ドイツ第三帝国と第二次世界大戦』(同文館出版、1989年、共著)など多数

731部隊問題関連裁判の裁判日程

傍聴をお願いします!

- ① 衛生学校記事情報公開裁判(第21回)【東京地裁民事第51部】/3月14日(木)15:00/419号法廷
- ② 化学学校記事情報公開裁判(第12回)【東京地裁民事第3部】/5月8日(水)16:15/522号法廷
- ③ ビザ発給拒否・集会妨害国賠訴訟【東京地裁民事第1部】/4月18日(木)13:30/地裁103号法廷
高鋒(湖南省常德市細菌戦被害者協会代表)、田中宏(一橋大学名教授)の原告本人尋問。
- ④ 安倍靖国参拝違憲訴訟【最高裁判所】

*③と④の裁判では浙江省と湖南省の細菌戦被害者が原告になっています。

NPO法人731部隊・細菌戦資料センターの会員になってください!

2019.3.7

【会費】 正会員 年会費 3000円 (随時カンパも受け付けています)

【郵便振替口座】 口座番号00100-2-322516 口座名義:NPO法人731部隊・細菌戦資料センター

主催 NPO法人 731部隊・細菌戦資料センター (共同代表・近藤昭二 王選 松井英介)

Website: <http://www.anti731saikinsen.net/> ◆お問い合わせは一瀬法律事務所: 東京都港区西新橋 1-21-5

Tel:03-3501-5558 Fax:03-3501-5565 / Email: info@ichinoselaw.com 担当元永 (もとなが)